IPMNとは

① 膵管の上皮から発生する腫瘍で、粘液を産生して膵管を閉塞したり（主膵管型）、粘液を貯め込んで、ブドウの房状の袋を形成（分枝型）する。

② 高齢の男性に多い。

③ 過形成→腺腫→腺癌と時間経過とともに段階的に悪性になっていく。悪性化の前段階で発覚・治療が可能な「治癒可能な膵癌」とも言え、早期の段階で診断・治療を行えば根治できる。

④ 主膵管型、分枝型、混合型の３つのタイプに分けられる。

⑤ ERCPでは意外と細胞が取れないことが多いが、主膵管型や混合型では出やすい。

⑥ 悪性細胞の混在の可能性があるため、播種のリスクがあり、のう胞をFNAはあまり行わない。